

「家がいいね」 第200号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊誌

2021.1.4



今年、牛の背に乗って

朝熊岳金剛證寺の本堂に向かって左側には青銅の福丑が居ます。頭に大黒天を乗せ、ご利益に与ろうと触られるため磨かれたようになっていきます。干支の寓話では、神様に元旦に呼ばれ、遅れてはならないと早めに出た牛の背に、ちゃっかりと乗った鼠が門の手前で飛び降り、まず駆け込んだため、1番が子(ね)との順序が決まったとか。

ともかく牛の背は誠に安心し乗り易いようです。本堂への右側には、智慧寅が座しています。虎の



背中が選ばれなかった理由は、寅年の私でも分るような気がします。牛は不思議な動物です。闘う力を秘めながらも、普段は穏やかな時間を生き、他者には従順な態度をとります。新年とは流れる時間に区切りを入れる役割であり、目出度くもあり目出度くもなしです。牛は各時代をゆっくり歩みます。疫病災禍も見えてきた瞳に思えます。慌てずに伴走する動物であり、最善の朋です。ゆるりと参りましょう。コロナの世だからこそ。

在宅の映画「いのちの停車場」5月に

い
の
ち
の
停
車
場

南 杏子

お父さんを楽にさせてくれ。十分に生きた。そろそろ母さんのところへ行くよ。父の懇願に、医師である娘が出した答えは――。

5月21日公開

いのちの停車場

5月21日公開

定年近くまで救急医療の現場で勤めた医師が、地方都市の父の元に帰り、在宅医療の場が巡って来ました。複雑な状況と感情の中を、精一杯努力する医師を、吉永小百合さんが演じる予定です。死と生を切り分ける病院医の役割が、生と死をつなぐ在宅場面で転換します。しかし父の願いは、医師には辛いものでした。まず原作をご覧ください。

世界の格言

苦しくてどうしようもないとき、どうするか？
「思っ
て行けば実現する。」
ゆっくり行けば到着する」モンゴルの格言

(前書の中より引用)



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御薊町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105
メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp
<http://isezaitaku.com>

→バックナンバー閲覧可

